



令和5年度 朝日町立西五百川小学校だより

ポ プ ラ



第6号 令和5年10月16日

校長 清野 雅紀



今年の運動会は当初の計画より4週間ほど遅らせ、9月29日(金)に延期して行いました。猛暑による熱中症等から児童の健康を守るための措置です。

昨年度まで校庭で行っていた運動会と、グラウンドで行っていた陸上記録会を合わせて行い、一部競技を削減して実施にこぎつけました。

爽やかな秋空の下、絶好のグランドコンディションで開催することができました。赤組も、白組も、今年のテーマ『真剣勝負！全力で燃えあがれ』の通り、力いっぱい走り、応援し、競技することができました。



結果は、団体の部「赤組」優勝、「白組」準優勝、応援賞「赤組」でした。平日にもかかわらず会場に足を運んでくださいましたご来賓、保護者・ご家族、地域の皆様方に心から感謝申し上げます。

第149回 創立記念式

明治7年、水口観音堂に水口学校ができました。次の年、明治8年には、ハツ沼学校、松程学校、立木学校ができました。それから明治12年には、大舟木学校もできました。ハツ沼学校は、三中学校、そして「三餘学校」と名前を変えました。140年前は、三餘学校、太郎学校、松程学校、立木学校、常磐学校、大舟木学校、と6つの学校がありました。学校に「西五百川」の名前がついたのは、明治25年、131年前です。明治31年、今から125年前になると、今の学校が建っている場所に校舎が作られました。その年の児童数は、376人だったと記録されています。

時代は昭和になり、93年前の昭和5年には一ツ沢分校、昭和20年には木川分校が始まりました。その頃、西五百川小学校の児童の数は、どれくらいだったと思いますか。…。1000人を超えていました。昭和20年、今から78年前には、児童数は1159人だったそうです。けれども、50年ほど前ですが、木川分校、一ツ沢分校は閉校となりました。

明治、大正、昭和と時代は流れました。昭和は64年の1月とちゅうで終わって、昭和64年は、平成時代のスタートとなりました。ここで、昭和の最後の年、昭和63年の話をします。今から35年前のことです。西五百川小学校、三中分校、大舟木分校、立木小学校もありました。西百川小学校にあるものが完成しました。なんだかわかりますか。グラウンドです。3日前に、グラウンドで運動会をしましたがこのグラウンドは36年前にできたのです。西五百川小の子供に、広いグラウンドで力いっぱい運動してほしいという地区の皆さんの願いを朝日町に届け、朝日町でもその願いを聞き、グラウンドが完成しました。そして、記念として、その時の6年生が桜の木を20本植えたそうです。今、グラウンドの周りの桜の木は、幹も太く、大きく枝を張って100メートルコースを覆うほどです。35年間の年月を感じます。朝日町の小学校の中では、一番広いグラウンドです。グラウンドの周りの桜も見事ですが、グラウンドからの眺めも素晴らしいです。

西五百川小学校の宝は、このグラウンドもそうですが、地域の方が、西五百川小の子供たちをととても大切に思っていることです。学校での登下校などで、地域の方に大きな声で自分からあいさつしてくれる人がたくさんいます。「元気に挨拶してくれるので、うれしくなるよ。」とほめてくださっています。総合的な学習や生活科の学習などで、相撲や米作り、地域の踊りなど、本当に丁寧に教えて下さいます。地域の方々は、みなさんが元気にしていることを自分の子供の成長のように喜んでくださるんだな、みなさんのことをとても大切に思ってくさっているんだなと感じました。

伝統とは、目に見えるものや形を引き継ぐことではなく、大切にしたい心や考え方をつなぐことです。みなさんが、「**夢をもち、夢の実現に向け、たくましく生きる子供**」になるように、いろんなことに挑戦し、精一杯がんばることが伝統となり、これからの後輩達にきっと受け継がれていくでしょう。

10月2日(月)、全校朝会での創立記念式で話した内容です。(一部について省略・修正しています)

朝日町合同修学旅行!! (10月5日~6日)

修学旅行1日目は「パスポートのいない英国」と呼ばれる、素敵な施設“British Hills”での活動でした。英国の文化やマナーに存分に触れることができる貴重な経験となりました。

レッスンでは、英語しか使えず困惑する場面も見られましたが、普段のマーティ先生との授業で学んでいることを思い出し、楽しく一生懸命に活動してきました。



修学旅行2日目は、戊辰戦争での白虎隊自刃の地“飯盛山”、そして“鶴ヶ城”を見学しました。その後には、楽しみにしていた会津の班別研修です。

班別研修では、名物「ソースカツ丼」をいただきました。その後、「赤べこ」の絵付け体験をしたり、会津の街中を散策したりしました。



6年生は、「仲間と協力して学びを深める」「公共のマナーや時間を守る」「自分で考え判断して行動する」という修学旅行のめあてを、立派に達成できた素晴らしい旅行態度でした。素敵な思い出になったことでしょう。



ブリティッシュヒルズは建物がとても大きく、別の国に行っているような気分になりました。英語のレッスンは、先生の話していることがわかるどころとわからないところがありましたが、道案内等を実際に体験することができました。 (6年 ——)

会津の判別研修では、自分たちだけで地図を見て目的地に着くのが難しかったです。「食いしん坊」で食べたソースカツ丼は、口の中に旨味が広がってとてもおいしかったです。「笑美」での赤べこ絵付け体験は、赤以外のいろいろな色で絵付けができて楽しかったです。 (6年 ——)